

【例題－事務9】

消費者の需要関数に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 需要の所得弾力性が正である財のうち、需要の所得弾力性が1より大きい財は必需品、需要の所得弾力性が1より小さい財は奢侈品と呼ばれる。
2. 需要の所得弾力性が1より大きい財は、所得が増加するとその財に対する支出額が所得に占める割合は低下する。
3. ある財の価格変化が別の財の需要量に与える効果は交差効果と呼ばれる。財Aの需要の財Bの価格に対する交差効果が正のとき、財Aは財Bの粗補完財である。
4. 2財モデルで価格変化の効果を代替効果と所得効果とに分解すると、限界代替率が逡減していれば、一方の財の価格が下落したとき、代替効果によって他方の財の需要量が増加する。
5. 2財モデルで価格変化の効果を代替効果と所得効果とに分解すると、ある財の価格が下落したとき、その財が上級財であれば、所得効果によってその財の需要量は増加する。

(正答) 5